

## 平成 27 年度 野外食 (8 月 6 日開催)

今年の野外食は、青草映える晴天の下に無事開催できました。療養のため、日頃なかなか屋外へ出る事のできない患者さんも多数参加され、集いのひとときを笑顔で過ごされていました。何より皆さんはジギスカンに舌鼓をうちながら、炎天下の日和もそっちのけにおいしそうにお肉を頬張っていました。



OT主催のレクリエーションでは、イントロクイズとO×クイズを行ない、威勢のいい回答と拍手に、皆さん笑顔が絶えませんでした。車椅子の方もスタッフの協力のもと、最後まで奮闘しておりました。

閉会式では、看護部長からの「お肉おいしかったですか」の挨拶に、会場いっばいに響く「はい」の返答。30度を越える暑さに体調を崩す方もなく、楽しんでいただけて幸いでした。

三愛病院では、これからも、患者さんが楽しんでいただけるようなイベントを、企画実行していきたいと思っています。

南館3階病棟 看護師 藤田 隼人



## 三愛病院野球部「天皇賜杯」全国大会出場!

平成 27 年 7 月 17 日から札幌市で行われました、天皇賜杯第 70 回全日本軟式野球大会・南北海道大会に三愛病院野球部が出演し優勝することが出来ました。天皇賜杯の全国大会出場は 2 年連続 5 回目の出場となります。全国大会は、9 月 11 日より三重県にて開催されます。皆様のご声援よろしくお願いたします。



【南北海道大会戦績】

- |      |      |   |               |
|------|------|---|---------------|
| 1 回戦 | 三愛病院 | 対 | 苫小牧消防署(苫小牧支部) |
|      | 1    | 対 | 0             |
| 2 回戦 | 三愛病院 | 対 | 神出設計(千歳支部)    |
|      | 2    | 対 | 0             |
| 準決勝  | 三愛病院 | 対 | 北海道赤十字血液センター  |
|      | 3    | 対 | 1             |
| 決 勝  | 三愛病院 | 対 | 石狩市役所(石狩支部)   |
|      | 3    | 対 | 2 (延長 11 回)   |

### 病院理念

1. 精神障害者と高齢者を対象に、医療・保健・福祉のトータルケアを目指します。
1. 自然環境との調和を大切に「癒される」病院創りを目指します。
1. チーム医療により良質で高度な医療と地域に開かれた機能的病院を目指します。
1. 常に謙虚に患者様と御家族の気持ちを尊重し、心のこもった医療の提供を目指します。

### 基本方針

当病院は自然環境を生かし、アメニティの充実を図ると共に、精神科ではチーム医療における質の高い医療を追求しています。

法人グループの各施設がそれぞれの役割を担い、医療・保健・福祉における連携と人権を尊重し、患者様並びに御家族との相互理解を深め、地域のニーズに合った信頼される医療の提供をいたします。

### 患者の権利

- 一人の人間としての尊厳を尊重され、丁寧に敬意をもって扱われる権利を有する。
- 差別されることなく、公平かつ適切で良質な医療を継続して受けられる権利を有する。
- 医療に関する個人情報保護されるとともに、私的なことに干渉されない権利を有する。
- 自己に関する医療行為や医療情報に関して十分な説明を受けることができ、その上で、治療方法に関して選択できる権利を有する。
- 医療費、公的援助に関する情報や説明を受けることができる権利を有する。
- 健康や病氣、保健サービスなどについて教育を受ける権利を有する。
- 医療の充実・改善をはかるために、苦情や意見を申し立てることができる権利を有する。



特定医療法人  
社 団 千 寿 会 三 愛 病 院

〒059-0493  
北海道登別市中登別町 2 4 番地 1 2  
T E L (0143) 83-1111  
F A X (0143) 83-1361

#### < 直通 T E L >

歯科口腔外科 83-3991  
医療福祉相談室 83-3207  
地域生活支援室 83-3572  
精神科デイケア 83-2520

#### < U R L >

<http://www.sanai-hospital.or.jp>

#### < E - mail >

[post@sanai-hospital.or.jp](mailto:post@sanai-hospital.or.jp)

#### < 診療科目 >

精神科・老年精神科・内科  
老年内科・心療内科・循環器内科  
消化器内科・リハビリテーション科  
皮膚科・泌尿器科・眼科・漢方外来  
歯科口腔外科・歯科

#### < 受付時間 >

平 日 午前 8 時 30 分～11 時 30 分  
午後 1 時 00 分～ 4 時 30 分  
※ 午後は予約となります  
土曜日 午前 8 時 30 分～11 時 30 分



作成: 三愛病院 広報委員会

特定医療法人社団千寿会 三愛病院 広報誌

2015 年 8 月

# とおたのけあ



日本医療機能評価機構認定病院



## 法人 50 周年を迎えることとなりました



昭和 40 年に 111 床の精神科病院 (一部内科) として開設した当法人も、平成 27 年 11 月 15 日に創立 50 周年を迎えようとしており、現在三愛病院(534 床)を中核に併設・関連施設(介護老人保健施設・高齢者グループホーム等)を含めると、約 700 名の患者様及び高齢者の皆様が入院・入所しております。半世紀の歴史は、決して平坦な道のりではなく、多くの従業員や関係団体・地域の皆様を支えていただいた 50 年だと考えております。

社会の加速度的変化もあり、事業の永続は、より一層厳しい時代となりました。将来の人口減少や少子高齢化を予想した医療制度改革・介護保険制度改革

革に対応するには、法人としての組織や機能の改革も余儀なくされます。

そのような状況のなか、将来に渡って必要とされる医療・福祉機能や独自性・特殊性について再検討し、地域に貢献できるような法人として成長できればと考えております。

最後になりますが、当法人創立者であります千葉壽良(前会長)が、平成 27 年 6 月 18 日に逝去しました。改めてお心遣いいただいた皆様には感謝申し上げます。

今後も、故人の遺志を受け継ぎ、職員一同努力して参りたいと考えておりますので、よろしくお願いたします。

理事長・院長 千葉 泰二

# 看護の日のイベントを実施しました



「看護の日」のイベントは、地域の皆さんに健康への関心を深めて頂き、更には、当院の地域における役割を知って頂くことを目的に、健康測定、栄養・福祉相談、介護用品の紹介、デイケア・OT利用者さんの作品の展示・無料配布などを行っています。今回は法人開設 50 周年記念事業の一環として、5 月 12 日に病院正面玄関ホール、翌 13 日に幌別のショッピングセンター「アーニス」にて行い、来場者数は、2 日間で 112 名となりました。

院内においては、託児所園児によるプチナースが外来や病棟を回ってティッシュを配り、微笑ましい光景が印象的でした。また、利用者さんの作品にも関心が集まりました。

アーニス会場においては、来場者の年齢が 60 歳～70 歳代が大半であり、相談内容として、栄養面では、高血圧や糖尿病、脂質異常などの持病の食事管理や咀嚼、嚥下不良の食事の工夫、福祉面では、単身生活に不安を感じての入院相談や認知症予防についての相談がありました。

イベントを終え、地域の高齢化の現状を肌で感じ、地域における当院の役割の重要性を再認識するものとなりました。

ご協力頂いた皆さん、ありがとうございました。

西館 4 階病棟 看護主任 田中 郁子



# 高血圧認定研修施設の認定を受けました



このほど千寿会三愛病院では日本高血圧学会の「高血圧認定研修施設」の新規施設申請を行い承認されました。

高血圧認定研修施設は

1. 高血圧学を研修するのに十分な病床・施設を有すること。
2. 指導医のもとに十分な指導体制がとられていること。
3. 研修カリキュラムに基づく研修が可能であること。

が要求されています。

日本人の死因の上位を占める心筋梗塞や脳卒中の最も重要な原因として高血圧が挙げられます。

心血管疾患の予防のためには高血圧の対策が中心であり、高齢社会を迎えさらに重要性が高まっています。

そのため日本高血圧学会では専門医制度をつくりました。

専門医は

- (1) 一般医では治療に難渋する高血圧患者について、循環器腎臓などの多領域方面の知識と経験から、その原因を明らかにし治療にあたり、
- (2) 高血圧の約 1 割を占める特殊な高血圧を適切に診断・治療し、
- (3) 高血圧の発症や予防に向けた教育・啓発活動などを行なうとしています。

上記の研修を行なう施設が今回、当院が認定された「高血圧認定研修施設」です。

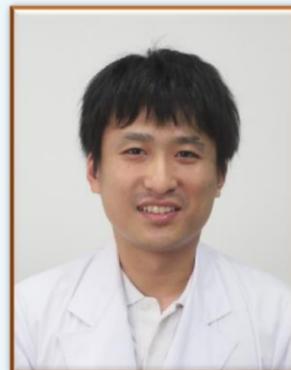
この認定を期に従来よりさらに高血圧の予防、治療に心がけていきたいと考えています。



# 着任医師からのごあいさつ



西嶋 秀彰 医師



平成 26 年 10 月からお隣のグリーンコート三愛にて週 1 回金曜日だけではありますが、勤務させていただいており、恵まれたスタッフの皆さんとのびのびと勤務することができました。それがきっかけで、平成 27 年 4 月 1 日から精神科医として勤務させていただくことになりました。

経歴としましては札幌医科大学を卒業し、岐阜の病院で 2 年間の初期研修を終えた後に、札幌の中江病院にて精神科医として 3 年間勤務しておりました。まだまだ未熟でわからないこと・慣れないことも多く、先生方、スタッフの方々にはご迷惑をおかけすることも多いかと思いますが、日々努力してまいりますので、ご指導のほどよろしくお願いいたします。

また、旅行が好きで学生時代から世界各国を旅行してきました。せっかく登別に来たのですから、温泉巡りをしてみたいと思っています。

精神保健指定医、精神科専門医の取得を目指しながら、当院の一員として精神科地域医療の発展に貢献していきたいと思っています。今後ともよろしくお願いいたします。

# 新入職員の挨拶

私達が入社し、入社式や新人歓迎会などがあり、病院全体で温かく迎え入れて頂きました。入社してから 4 カ月が経ち、働いているうちに患者様の些細な変化やどのように感じているかに気を配り、患者様の気持ちを上手く汲み取らなければいけないということに気づきました。

当院は精神疾患をお持ちの方や認知症の方が多く、これまで経験してきた以上に患者様に寄り添い、理解することが重要だということを学びながら、患者様に関わらせていただいています。

しかし、まだまだ知識や経験が少ないため、疾患・症状に対する理解や思考が乏しいという問題に直面しています。

今後は疾患への理解や考え方などをもっと深めるために先輩方から教わったり、文献などから知識を得て、疾患を含め、患者様に寄り添えるように努力していきたいと思ひます。未熟ではありますが、今後ともよろしくお願いいたします。

リハビリテーション科 理学療法士 渋谷 直樹



# 第 3 回三愛病院ハートフルコンサート



平成 27 年 6 月 18 日(木) 14:00 から三愛病院理学療法室にて

『第 3 回 三愛病院ハートフルコンサート』が開催されました。

今年より『ピアノコンサート』から『ハートフルコンサート』へと名称を新たに、患者様に癒しと楽しみを提供することを目的に毎年開催しております。

今年は室蘭市の立野音楽学院院長の立野了子先生、ピアニストの黒田佳奈子さん、声楽家の高橋可奈子さんにお越しいただき、シューベルトやショパンといった本格的クラシックから、こきりこ節や津軽じゃんがら節といった

民謡まで幅広く演奏して頂きました。

終了後、患者様からは「素敵な演奏会だったね。」「衣装も良かったね。」との声も聞かれました。今後も快適な療養生活を送れるよう努めていきたいと思ひます。

リハビリテーション科 作業療法士 氏家 律子